

ひゅ〜まん

秋田県北部男女共同参画センター
開館時間
平日 9:00~21:00
土日祝 9:00~17:00
休館日
木曜日・年末年始(12/29~1/3)

秋田県男女共同参画推進月間



新年度が始まり2カ月、6月は秋田県が定める男女共同参画推進月間でした。北部男女共同参画センターでは、1カ月にわたり、県民の皆様が男女共同参画について考える機会となるよう、様々な啓発イベント、展示等を行いました。

今年度は、男性の家事・育児参画を推進及び、可視化するため、「パパの子育て写真展」を開催しました。事前に作品募集をし、大館市、能代市、鹿角市などから集まった作品は約20点。男性が育休を取得した時に感じたことや、家族や子育てに対するメッセージを添えていただきました。生まれたばかりの子〜就学前後の子まで、ミルクをあげているところ、双子ちゃんと川の字でお昼寝しているところ、ペットボトルをつぶして片付けを一緒にするところ等、子育てに奮闘する様子が伝わります。

いとく大館ショッピングセンターでは、秋田県人権擁護委員連合会大館協議会と、大館市在住イラストレーターみのりん氏の作品13枚と共に展示。買い物で訪れた多くの方にお立ち寄りいただきました。

展示をみた80代女性から

今は本当に良い時代。自分が若い頃は、夜中に子どもが泣きだすと、夫が「泣いてるぞ！うるさくて寝られないからなんとかしろ！」と怒鳴れ、私も働いていたのに、真夜中に家を出て泣き止むまで子守をした。おかしいと思っていたけれど、それが当たり前と言いついて聞かせて頑張りました。こうやって夫婦で子育て出来るなんて夢のようです。

現状では、男性の育休取得は当たり前ではなく、長時間労働の是正、アンコンシャスバイアスの解消など、問題は山積みではありますが、子育て世代の負担を軽減する取り組みを社会全体で考え実行していく必要がありますね。

独りじゃない、みんながいる 『レインボーミーティング』

男女共同参画推進事業として、6月3日(土)北部男女共同参画センター全館を使って「レインボーミーティング」を開催しました。秋田、弘前、盛岡で活動する団体を中心に、57名の参加があり、多様な性、多様な生き方を肌で感じる時間となりました。

存在を尊重
されることを願う



無理せず楽しく
できることを



MARCH
THIS WAY.

今回呼び出した3つの団体、(写真左から)性と人権ネットワークESTO真木征鷹氏、スクランブルエッグ柳田創氏、いわてレインボーマーチRitsu氏、それぞれから日々の活動の内容や、団体として大切にしていることをお話いただきました。



団体活動紹介

その人に歴史あり！ ヒューマンヒストリー



初企画。話し手が持ってきた話にしっかり耳を傾け、対話をし、理解を深めるヒューマンヒストリー。話し手は、真木氏、柳田氏、性と人権ネットワークESTOより奈子氏、いわてレインボーマーチより山本ゆき子氏の4名が務めました。

事前予約をした限定5名とスタッフがそれぞれのスペースに入り、話し手の人生を振り返りながら、理解を深めることができました。

交流タイムでは、3つの団体の他に、チームあきたF・F推進員、LUSHイオンモール秋田店、そらりらす、Trezor-トレゾア-、村田葵さん、らっしーさん、甘影てうさん、ねじねじさん、みのりんさん、が活動紹介ブースを出展。交流を深めていました。



チームあきたF・F推進員



103 Voice labO Special Live

司会のアナウンスで、会場の照明が落とされ…真っ暗な会場には、色とりどりにひかり始めるペンライト。暗闇の中、黒で統一された衣装に身を包み静かに歌い始める103 Voice labOのスペシャルライブがスタートしました。しっとり2曲歌い終わったら、早着替え(?)タイムでカラフルなTシャツにカラフルなウィッグを付け、いつもの華やかでエネルギッシュなスタイルへ。「秋田にも、私たちのような人がいたっていいよねー？」と、歌と笑いで多様な生き方へエールを送りました。

高校生ボランティアの皆さんには、受付や会場設営などをお任せしました。ありがとうございました！



高校生ボランティアの皆さん



ハーモニー フェスタ2023

あらためて
家庭から、地域から取り組もう！

令和5年度 秋田県男女共同参画推進事業「ハーモニーフェスタ2023あらためて家庭から、地域から取り組もう！」が6月17日（土）アトリオン多目的ホールで行われました。主催は秋田県、秋田県人権啓発活動ネットワーク協議会。実施団体は中央男女共同参画センターの指定管理者NPO法人いきいきFネット秋田です。

令和5年度 秋田県男女共同参画社会づくり表彰

ハーモニー賞 越前 貞久 氏(大館市)

受賞理由：平成24年の自治会役員の就任を契機にこれまで女性の活躍推進に取り組まれています。講演活動を通じて女性が活躍できる地域づくりの重要性を広く啓発し、政策・方針決定過程への女性の参画拡大の推進に大きく寄与されています。



チャレンジ賞 根本 由紀子 氏(鹿角市)

受賞理由：未だ男性が多い土地改良の現場において、自らの知識と経験を活かし活動されています。令和4年からは全国組織「全国水土里ネット女性の会」の会長に就任し、女性活躍の気運を高めるロールモデルとして土地改良分野全体の女性活躍の推進に寄与しています。

6月末で退任された、陶山さなえ秋田県理事から賞状と記念品を受け取った両氏。それぞれ、受賞の喜びと今後への意気込みをスピーチしました。

スペシャルトーク×コラボトーク 「スポラは地球を救う！×これからの地域社会のために」



藤田 ゆうみん 氏

スペシャルトークでは、小学生の子どもを持つ現役ワーキングマザーデュオのずぼらんたん☆のお二人が息の合った掛け合いで軽快なトークで盛り上げました。

二人は、夫婦の中にはアンコンシャス・バイアスがあり、「べき」に縛られた新婚生活のこと、片付けが得意ではないのに妻がやるべきだと苦しんだこと、実生活で体験した無意識の偏見について話をしました。パートナーととことん話し合ったことや、家族みんなが使いやすい収納を工夫したこと、自分の苦手な部分や、「べき」を手放した時、時間や心の余裕ができたことを伝えてくれました。

後半はコラボトークとして、ハーモニー賞を受賞した越前氏も登壇。「地域の中にあつた“こうあるべき”を壊してくれたのは女性たちだった」と地域に潜むアンコンシャスバイアスについて話をしました。



柳瀬 わかな 氏



この後、参加者は3つの分科会に分かれて、関心のあるテーマについて議論を深めました。

第1回 県北地区 地域連携ネットワーク会議

■ 令和5年5月23日(火)13:30-15:00

■ 秋田県北部男女共同参画センター

情報提供:「いちばんやさしい性教育」

ねじねじ 氏(ジェンダー・性教育研究家)



第1回 利用者懇談会

■ 令和5年5月30日(火)13:30-15:00

■ 秋田県北部男女共同参画センター

情報提供:「共生社会に向けて私たちができること」

仲澤 美賢氏(ピアサポート イエローリボンの会)



NEW

男性の家事・育児と仕事との両立を促進するためのセミナー
パパと子どものSTEP BY STEP

■ 令和5年8月5日(土)10:00-12:00

■ 圓福寺(鹿角市)



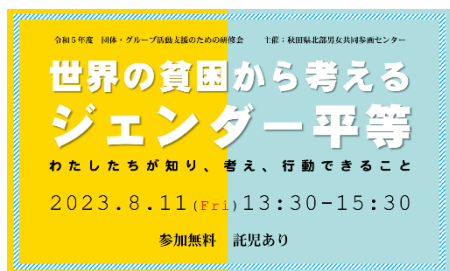
NEW

団体・グループ活動支援のための研修会
世界の貧困から考えるジェンダー平等

■ 令和5年8月11日(祝・金)13:30-15:30

■ 秋田県北部男女共同参画センター

※詳細はホームページ、SNSをご覧ください



プライド月間ってなあに？

6月はLGBTQの権利について啓発を促すイベントが世界各地で開催されるプライド月間になっています。1968年アメリカでは同性愛者への差別や偏見が横行していました。警察からの暴力・暴行が当たり前であり、同性愛者が集まるBarへ警察が不当な踏み込み捜査で居場所を奪うような行為を続けていました。そして、その年の6月、ストーンウォール・インというBarに警察の不当捜査が入った際、これまでの差別や偏見に耐えかねた同性愛者たちが警察に反発をして抗議したことをのちに「ストーンウォール事件」とし、これがプライド月間の始まりとされています。

※ハーモニープラザ相談室※

☎相談専門ダイヤル 018-836-7846

月～土曜日(※土曜日は電話相談のみ)

午前10時～午後5時まで

相談室は秋田県中央男女共同参画センターにあります



●団体活動カレンダー発行中●
ホームページで確認することができます

2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ				
1月	2月	3月	4月	5月
6月	7月	8月	9月	10月
11月	12月	1月	2月	3月

発行：秋田県北部男女共同参画センター
(通称：北部ハーモニープラザ)

北部男女共同参画センター 検索

〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1

☎0186-49-8552 FAX: 0186-49-8589

E-mail: angec1@io.ocn.ne.jp